

## ギニア

## 主要データ

国名〔英名〕	ギニア共和国〔Republic of Guinea〕
面積(km <sup>2</sup> )	245,857
海岸線延長(km)	320
人口(百万人)	12.1
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	49.2
GDP(十億 US\$)	6.75
一人当り GDP(US\$)	558.49
主要鉱産物：鉱石	ボーキサイト、金
主要鉱産物：地金	アルミナ
鉱業管轄官庁	鉱山地質省(Ministry of Mines and Geology)
鉱業関連政府機関	鉱業開発投資促進センター(Centre de Promotion et de Development Miner (CPDM))
鉱業法	Mining Code(2011年制定、2013年改正)
ロイヤルティ	ベースメタル鉱石：7%、精鉱：3.5% ボーキサイト：10%、アルミナ：5%
外資法	-
環境規制法（環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等）	-
鉱業公社	Campagnie des Bauxitee de Guinee(CBG)
鉱業活動中の民間企業	UC Rusal、Rio Tinto、Chinalco 等
近年の鉱業関連問題（資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等）	エボラ出血熱の最初の症例が同国で 2014 年 3 月に確認され、西アフリカ諸国に急速に感染が拡大、鉱業活動にも影響を及ぼすも 2015 年に 12 月に流行終息宣言。
2016 年のトピックス	2016 年 10 月 Rio Tinto が Simandou プロジェクトの全権益 46.6% 売却に係る基本合意書を Chinalco と署名。

## 1. 鉱業一般概況

ギニアにおいて鉱業は GDP の 15%、国家歳入の 20~25%、輸出収入の 85%を占める重要セクターである。同国は世界のボーキサイト埋蔵量の 3 分の 1 以上を擁し、世界第 5 位のボーキサイト生産国であり、他に金、ダイヤモンドを生産している。また、世界最大級の鉄鉱石鉱床とされる Simandou プロジェクトが開発に向けて注目を集めているほか、ウラン、石灰石、ニッケル、チタン、黒鉛、コバルト、鉛及び亜鉛の鉱徴が確認されている。これまで軍事クーデターによる暫定政権発足など政治リスクへの懸念等により鉱業投資は遅れていたが、2013 年 4 月に投資促進のため鉱業法が改正され、同年 9 月には国民議会選挙が実施されるなど民主化が進み、投資環境は改善している。

2015 年 10 月には、大統領選挙が実施され、アルファ・コンデ大統領が再選を果たした。コンデ政権には、鉱山会社 Guinea Alumina Corporation (GAC) の取締役を務めていたママディ・ユラ氏を首相に、鉱山産業エネルギー省に Abdoulaye Magassouba 氏を任命した。同氏は、前コンデ政権の元大統領のカウンセラーを務めており、Simandou プロジェクトを含む多くの鉱業プロジェクトに関与してきた経験を持つ。この 2 人の任命から、鉱業セクターへの投資拡大が期待されている。また、コンデ政権は、新ユ

ラ内閣の発足目的として、若者及び女性を主とした技術トレーニングの強化、投資に適した政策の促進、現地事業の支援をすることで雇用機会を創出するとしている。

さらに、コンデ政権下では、中国 CWE 社 (China International Water & Electric) の資金援助を受け、240MW 規模の Kaleta 水力発電ダムを 2015 年に開設 (コンデ政権第 1 期時)、続いて 500MW 規模の Souapiti 水力発電ダムを開発中である。同ダムが完成すると同国のエネルギー生産量は約 2 倍に拡大する見込みであり、鉱山操業のキャパシティ拡大にも貢献するとみられている。

また、ギニア民間投資促進庁 (APIP) によるワンストップショップのサービスが 2016 年にスタートし、72 時間以内で完了する簡易な会社登録制度といった投資環境整備も進んでいる。2016 年 9 月には、鉱業土地台帳 (Mining cadastre) が整備され、鉱業ライセンスに関する情報をリアルタイムで発信している。

同国の南西に位置する Simandou 鉄鉱石プロジェクトについては、暫定軍事政権下に Block1&2 の鉱業権を BSG Resources 社が取得し、2010 年 5 月には VALE が 25 億 US\$ で権益 51% を BSG Resources 社から取得し参入していたが、2014 年 4 月、アルファ・コンデ大統領は BSG Resources 社による鉱業権取得に際し前政権への賄賂といった不法行為が確認されたとして当該鉱業権を剥奪した。2015 年 3 月、VALE は権益を BSG Resources に売却。2015 年 5 月には英国最高裁により BSG Resources 社に対して、同案件に係る数千ページにも及ぶ書類を重大不正捜査局 (Serious Fraud Office) に提出し、調査を受けるように命令が出されており、同プロジェクトは一時中止のままである。

なお第 1 鉱区及び第 2 鉱区の南部に位置する Block3&4 については、2014 年 5 月、同プロジェクトを保有する Rio Tinto、Chinalco 及び IFC と同国政府との間で投資包括協定が締結されていたが、2016 年 10 月 Rio Tinto が Simandou の全権益売却に係る基本合意書を Chinalco と署名 (権益比率は Rio Tinto 46.6%、Chinalco 41.3%、ギニア政府 7.5%、IFC 4.6%)。一方、同年 11 月には Rio Tinto が 2011 年時にプロジェクト権益確保の際に不正行為が行われたとして、米・司法省 (Department of Justice)、英・重大不正捜査局に報告、当局が政府への賄賂の疑いがあるとして調査を開始した。同プロジェクトには、約 700km に及ぶ鉄道敷設、港湾設備建設を含む 230 億 US\$ 以上の投資が必要とされている。

## 2. 鉱業政策の主な動き

2008 年 12 月、ランサナ・コンテ大統領 (当時) の病死を機に軍事クーデターが発生し暫定軍事政権が発足、その後 2010 年 1 月にコンパオレ・ブルキナファソ大統領の調停のもとで暫定国家統一政府が樹立され、同年に実施した大統領選挙によりアルファ・コンデ大統領が就任した。アフリカ連合 (AU) は民主化プロセスの進展を評価し、2008 年の軍事クーデター以降 AU 参加資格を停止していたがこれを解除した。2013 年 9 月には、当初予定されていた 2011 年 11 月から約 2 年遅れて国民議会選挙が実施され、アルファ・コンデ大統領の RPG 党が最多議席を獲得、これにより民主化プロセス移行期間が終了した。

鉱業法に関しては、国家暫定評議会が 2013 年 4 月に改正案を承認した。新鉱業法では、鉱業利益税 (mining profit tax) を 35% から 30% に引き下げるとともに、鉱業権取得に際しては 1 案件あたり最低投資額を 10 億 US\$ から 5 億 US\$ に引き下げた (ボーキサイト、鉄鉱石及び放射性物質については 10 億 US\$)。一方で、鉱業プロジェクトにおける権益の 15% をギニア政府に無償譲渡する条項は新鉱業法でも規定されており、さらに企業との合意の下で権益の 20% をギニア政府が買い取ることを可能にする条項が追加された。ただし、アルミニウムについては、鉱物資源の高付加価値化の促進のため、ボーキサイトからアルミナに製造された場合にはギニア政府の権益は 7.5% に引き下げ、アルミニウム地金が生産された場合には 2% にまで引き下げられるとしている。

**世界の鉱業の趨勢 2017**
**3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向**
**(1) 主要金属鉱石生産量**

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2014年 (千t)	2015年 (千t)	2016年 (千t)	対前年増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
ボーキサイト	19,178.0	18,114.0	27,605.1	52.4	10.2	4

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2017)

**(2) 主要金属地金生産量**

データなし

**(3) 主要金属消費量**

データなし

**(4) 主要金属輸出量**

表 3-2. 主要金属輸出量

鉱種	2014年 (千t)	2015年 (千t)	2016年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
アルミニウム ボーキサイト	19,832.3	19,414.4	-	-	スペイン、ウクライナ、ドイツ
鉄 鉱石	162.6	0.0	-	-	中国
金 地金	7.4	2.4	-	-	UAE、フランス、ベルギー

(出典: International Trade Centre)

**(5) 主要金属輸入量**

表 3-3. 主要金属輸入量

鉱種	2014年 (t)	2015年 (t)	2016年 (t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
マンガン フェロシリコマンガン	139.0	109.0	-	-	インド

(出典: International Trade Centre)

**4. 鉱山・製錬所状況**

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益: %)	鉱種	生産量 (千t)	備考
Boke (Sangaredi)	ギニア政府(49), Rio Tinto(22.95), Alcoa(13.77), Alumina Ltd(9.18), Dadco Investments(5.10)	ボーキサイト	16,023	2016年生産量 2017年2月、拡張工事初期段階。
Friguia (Fria)	United Company Rusal(100)	ボーキサイト	2,100	生産能力 2017年に操業開始予定。
Debele (Kindia)	United Company Rusal(100)	ボーキサイト	3,538	2016年生産量

(各社 HP)

5. 探鉱状況

表 5-1. 主要探鉱プロジェクト一覧

プロジェクト名	鉱種	権益所有企業(権益：%)
Bohoduo	ウラン	Forte Energy NL (100)
Dian Dian	ボーキサイト	Alumina Company of Guinea (100)
Firawa	ウラン	Forte Energy NL (100)
Forecariah	鉄鉱石	WAI Capital Investments (100)
Gaoual Project	鉄鉱石	Guinea Iron ore (100)
Kalia	鉄鉱石	Bellzone Mining plc (100)
Labe	ボーキサイト	Alufer Mining (100)
Lola	グラファイト	Sama Resources Inc (100)
Nimba	鉄鉱石	Sable Mining Africa Ltd (100)
Nimba	鉄鉱石	Newmont Mining Corp (41.33), BHP (41.33), AREVA S.A (12.35), Unnamed Owner (5)
Sadeka	銅、ニッケル	Bellzone Mining (100)
Sangaredi	ボーキサイト	Guinea Alumina Corporation (100)
Simandou Block 3 & 4	鉄鉱石	Rio Tinto plc (46.60), Chinalco(41.30) , IFC (4.6), ギニア政府(7.5)
Zogota	鉄鉱石	Elenilto Mining (100)

(各社 HP)

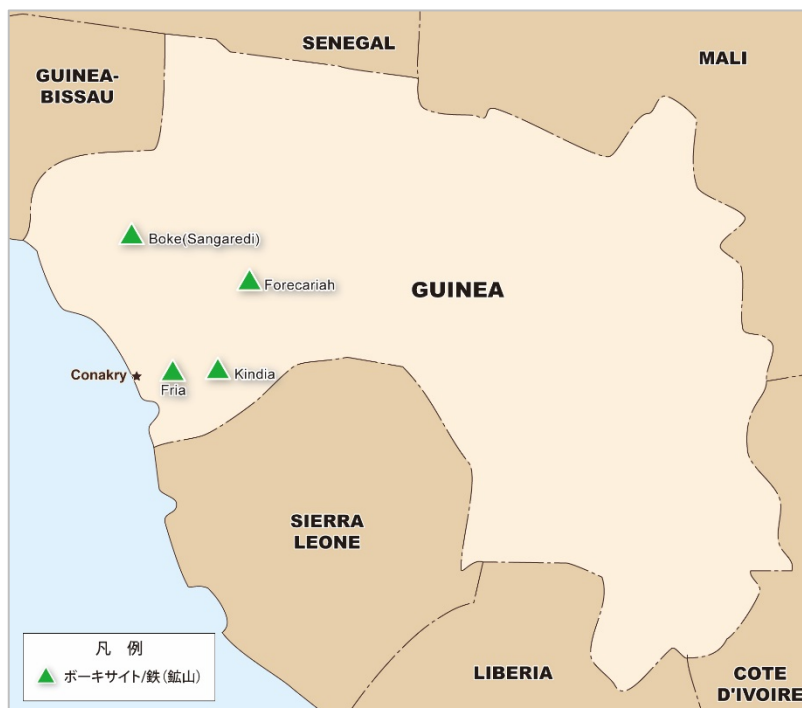


図 5-1. 主要鉱山位置図

## 6. 我が国との関係

### (1) 日本への輸出

実績なし

### (2) 日本企業による投資状況等

なし

## 7. その他トピックス

- ・ 2016年7月20日付の African Development Bank Group のプレスリリースによると、同社とギニア政府は、経済的及び財政的ガバナンスの改善、Simandou プロジェクト及びその他の大規模鉱業プロジェクトにおける政府の技術的能力の構築を目的とした 2,300 万 US\$ の融資契約を締結した。
- ・ 2016年7月22日付の報道によると、ギニアの Societe des Bauxites de Dabola-Tougue (SBDT) 鉱山の建設開始が 2016 年末に予定されている。SBDT ボーキサイト鉱山は、イラン政府が 51%、ギニア政府が 49% の権益を持つ。中央ギニアに位置する Dabola と Tougue には、6 億 t 以上のボーキサイト埋蔵量がある。同プロジェクトは、ギニア政府とイラン政府が 1992 年に契約を交わしてから長期間休止状態であったが、2015 年に新たに 25 年合意を結んだ。イラン国営企業 Iranian Mines & Mining Industries Development & Renovation (IMIDRO) が、同プロジェクトの財政支援をし、5 億 500 万 £ の支援をすることが予定されている。

(2017. 10. 17 ロンドン事務所 ザボロフスキ真幸)